

補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	平成27年4月1日	終期	平成30年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	地域コミュニティ協議会運営助成金 地域コミュニティ協議会の安定した運営を図るため、運営に要する費用を助成する。						
款・項・目	総務費 総務管理費 区政推進費						
所属等	西区地域課地域振興係 025-264-7172						

年 度		27年度（1年目）		28年度（2年目）		29年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	13,700		14,100		14,100	
	決算(千円)	11,735		12,264		13,273	
補助率		10/10		10/10		10/10	
目 標		コミュニティ協議会の安定した運営を図り、地域と行政が協働してまちづくりに取り組む環境を整備する。 <目標が数値でない場合の評価方法> ・自主的、主体的に地域課題が解決されているか ・コミュニティ活動の推進が図られているか					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	申請団体数 全15コミュニティ協議会 コミュニティ協議会の運営が安定することにより、自主的、主体的に地域課題が解決されており、コミュニティ活動の推進が図られたと思われる。	申請団体数 全15コミュニティ協議会 コミュニティ協議会の運営が安定することにより、自主的、主体的に地域課題が解決されており、コミュニティ活動の推進が図られたと思われる。	申請団体数 全15コミュニティ協議会 コミュニティ協議会の運営が安定することにより、自主的、主体的に地域課題が解決されており、コミュニティ活動の推進が図られたと思われる。	申請団体数 全15コミュニティ協議会 コミュニティ協議会の運営が安定することにより、自主的、主体的に地域課題が解決されており、コミュニティ活動の推進が図られたと思われる。	申請団体数 全15コミュニティ協議会 コミュニティ協議会の運営が安定することにより、自主的、主体的に地域課題が解決されており、コミュニティ活動の推進が図られたと思われる。	申請団体数 全15コミュニティ協議会 コミュニティ協議会の運営が安定することにより、自主的、主体的に地域課題が解決されており、コミュニティ活動の推進が図られたと思われる。
補助事業者による情報の公表		各協議会広報誌、予算書、決算書等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> ・補助事業者は地域コミュニティ協議会であり、自主財源の確保が難しいため、補助率1/2以内にする事ができない。				
	<g～hにおける取組> ・決算書や事業報告等により、当該補助金が地域コミュニティ協議会の運営・地域活動に寄与したか、総合的に評価する。				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充 改善 補助率, 補助額, 補助対象経費, その他 ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 平成27年度の助成額拡充により、事務局員を雇用するなど地域コミュニティ協議会の運営体制が強化された。今後はさらに自立していけるよう地域向け補助金についての見直しと合わせ、制度検討を行っていく。					